

2026年10月19日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

- JAグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。
 - 当組合は、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成と万全な補償充足に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
 - 上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I」）も同時に公表いたします。
- （注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（J A 共済連）が、共同で事業運営しております。

埼玉ひびきの農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

(1) 金融商品

【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2・3・6・7)、補充原則1～5本文および(注)】

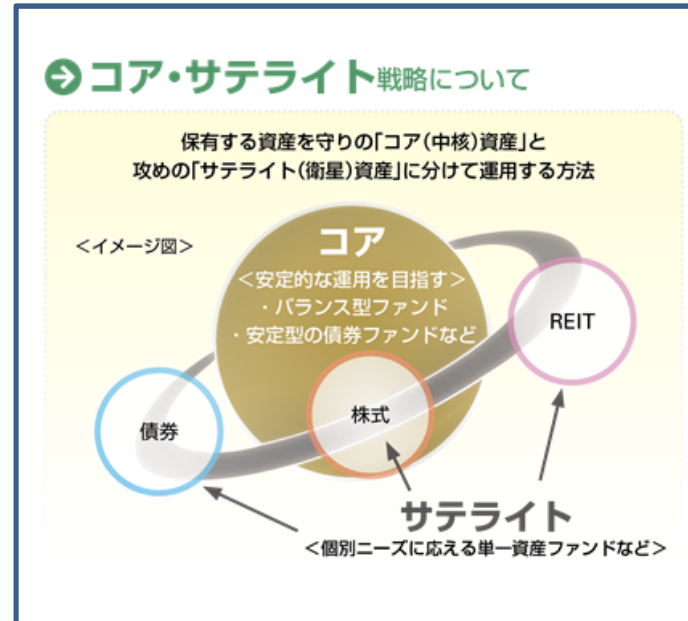
- お客さまの一生にわたる、「つかう・ためる・そなえる・ふやす・のこす」といった総合的な金融ニーズにお応えするため、幅広い商品と投資信託を取り扱っております。また、お客さまの長期投資にとって最善の提案を目指し、投資信託の商品を厳選して相対的に実績が良好な商品を取り扱っております。
- JAバンク全体として2025年度より金融商品を購入したお客さまの属性等に関する情報を投資運用会社と情報連携を行っており、投資運用会社が想定するお客さま属性に対して適切に販売がなされているかを定期的に確認し、お客さまの最善の利益の実現を図っております。
なお、当組合は金融商品の組成に携わっておりません。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2026年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	6 (前年度末：6)
株式型	4 (前年度末：3)	10 (前年度末：5)
REIT型	2 (前年度末：2)	2 (前年度末：2)
バランス型	9 (前年度末：7)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>



I.取組状況

1 お客さまへの最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済仕組み・サービス

【原則 2 本文および(注)、原則 6 本文および(注2・3)、
補充原則1～5本文および(注)】

- 当組合は組合員・地域住民等との対話を通じ、その特性・ニーズに対応したモニタリング活動を行い、様々なリスクに対応する安心して備えられるよう最良の共済仕組み・サービスを提供します。
なお、当組合では、投資性金融商品の組成および市場リスクを有する共済仕組み（外貨建て共済等）の提供はしていません。
- 総合満足度は98.1%となっており、高水準を維持しております。（令和8年7月末時点）
- 共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客さまの声やご契約いただいたお客さまの情報等について相互に連携しております。

I.取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供①

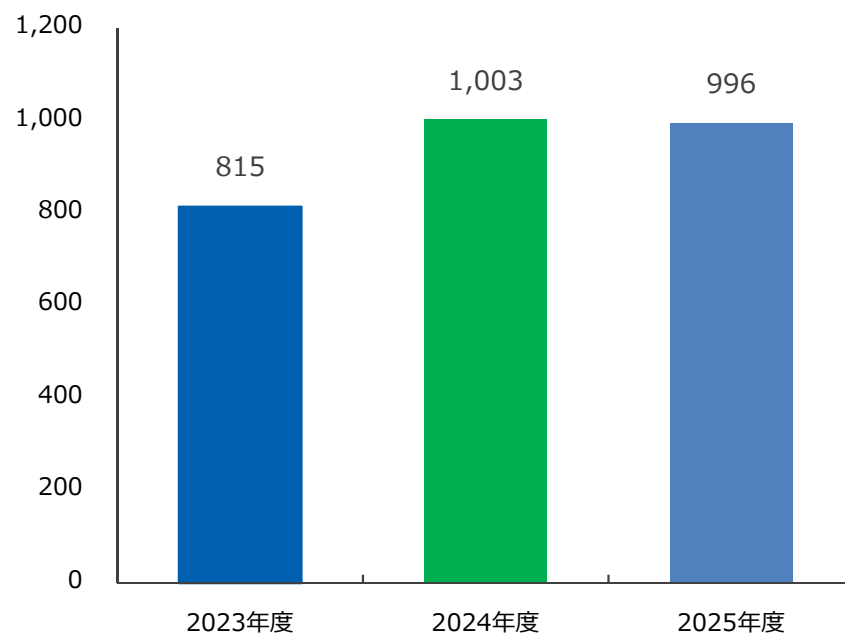
(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、
原則6本文および(注1～5)】

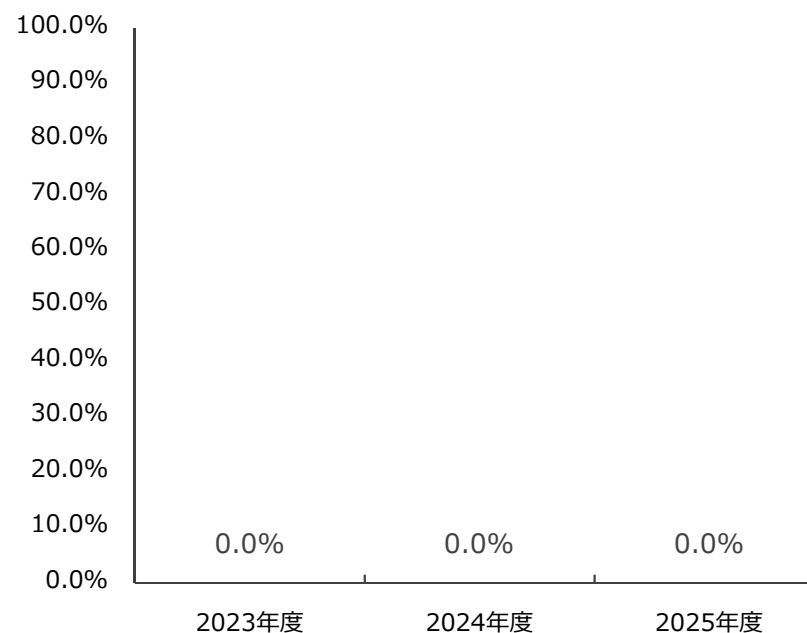
- お客さまにとって安心でゆとりある将来のため、お客さまとともに資産形成・資産運用を考えます。目的に合わせ、適合性チェック兼面談記録シートを使用し、属性・適合性を判断したうえで適切な情報提供による安定的な運用、長期・分散・積立投資を前提とした提案・フォロー訪問を実施し、成長投資枠への興味に伴い、「投信つみたて」を利用されるお客さまは多少減少しました。また、前年度に引き続き「毎月分配型ファンド」を選択されるお客さまはいませんでした。

＜投信つみたて契約件数の推移＞

(件)



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



I.取組状況

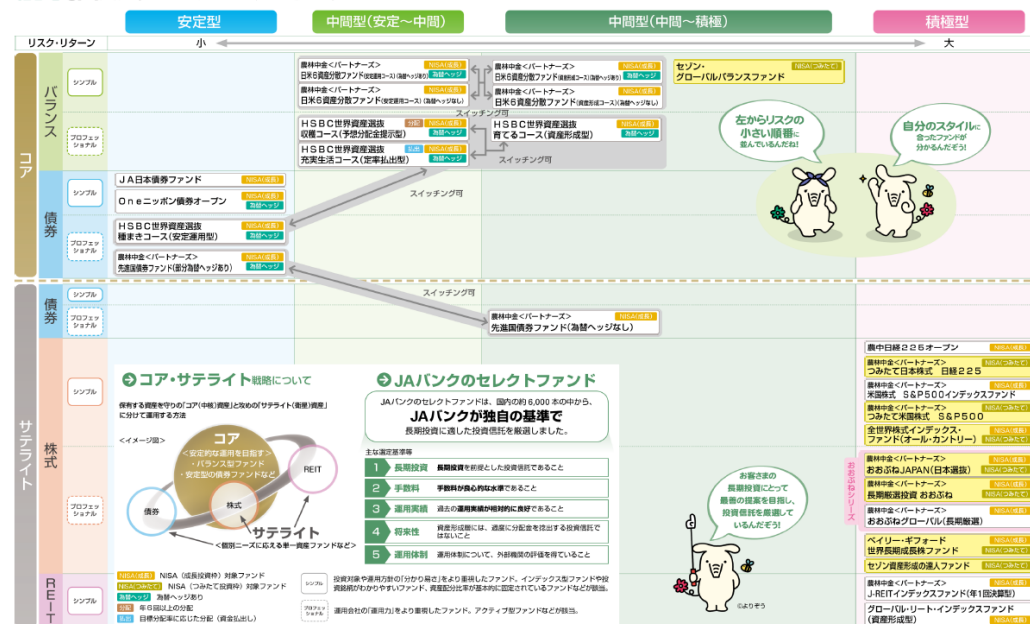
2 お客さま本位のご提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（1）信用の事業活動

- お客さまの将来にわたるライフプランの実現に向けて、ライフプランコンサルタント（総合渉外）が、みなさま一人ひとりの資産状況、ニーズに寄り添った投資信託も含めたすべての商品・サービスを提案軸で提供するために資産運用ガイダンス、JAバンクセレクトファンドマップ、重要情報シート等を活用のうえで必要な情報を簡潔かつ分かりやすく提供しております。また、重要事項や商品リスク、特性、手数料についても丁寧に説明し、情報提供を実施しております。

JAバンク セレクトファンドマップ



一定の投資性金融商品の販売・提供等に関する「重要情報シート」
(金融庁公表)

1. 当該商品の基本情報 (当該商品は投資性金融商品の提供 (又は販売等) をする者です)	
商品名	増資及び償還の両方がある商品
証券番号	増資及び償還の両方がある商品 (証券番号) 591号
加入者	ありません
当該商品の販売先ウェブサイト	https://www.ja-bank.jp/

2. 当該商品の概要 (当該商品は投資性金融商品の提供 (又は販売等) をする者です)	
目的 (投資性なし)	○ 目的 (投資性あり)
運用方式	○ 運用方式
投資対象	○ 投資対象
特約金 (投資性なし)	○ 特約金 (投資性あり)
ファンドタイプ	○ ETF、ETN
REIT	○ その他の上場株式
報酬 (投資性なし)	○ 報酬 (投資性あり)
これ以外の報酬	○

※商品に投資するにあたっては、必ず「重要情報シート」を必ずご確認ください。

3. 当該商品のリスクの考え方 (当該商品は投資性金融商品の提供 (又は販売等) をする者です)

「JAバンク」では、いろいろな「投資」に関するリスクに合わせた商品を提供し、お客さまにとっての適切な商品を提供し、一定のリスクに耐えられる「JAバンク セレクト」の商品を提供しています。

「JAバンク セレクト」の商品は、主に以下の商品を提供しています。また、商品によっては外部の機関の助言も提供しています。適切な商品を提供し、適切なリスクに耐えられる商品を提供しています。

① 手数料、手数料が低い商品であること

② 運用実績、過去10年間の運用実績が良好であること

③ 将来性、投資信託は、過去に分配金を支払った投資信託であること

④ 運用体制、運用体制について、外資系運用会社であること

⑤ 投資信託の運用方針が「国内株式」をより重視したファンド、インデックス型ファンドや債券型ファンド、海外株式型ファンド、海外債券型ファンドなどがあります。

⑥ 運用会社の運用方針が「国内株式」をより重視したファンド、アクティブ型ファンドなどが中心です。

⑦ 投資信託の運用方針が「国内株式」をより重視したファンド、インデックス型ファンドや債券型ファンド、海外株式型ファンド、海外債券型ファンドなどがあります。

⑧ 運用会社の運用方針が「国内株式」をより重視したファンド、アクティブ型ファンドなどが中心です。

⑨ 投資信託の運用方針が「国内株式」をより重視したファンド、インデックス型ファンドや債券型ファンド、海外株式型ファンド、海外債券型ファンドなどがあります。

⑩ 運用会社の運用方針が「国内株式」をより重視したファンド、アクティブ型ファンドなどが中心です。

I.取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供③

【原則2本文および（注）原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（2）共済の事業活動

- ① 一番身近な金融機関として、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、お客さまとの対話の中でふさわしい共済仕組み・サービスを提供しております。
- ② 一番期待される金融機関として、職員育成を充実させ、豊富な知識を活用し万一に備える共済仕組み・サービスを提供しております。
- ③ ご高齢のお客さまには、原則として当組合役席者同席のうえ、お客さまのご家族も同席いただき、提案させていただく共済仕組み・サービスについて十分にご理解いただくよう説明を行うとともに、慎重な対応を実施しております。
- ④ お客さまのニーズや目的に合わせて保障の検討を資するよう、共済仕組みの重要な事項について分かりやすく説明し、必要な情報を十分にご提供しております。
- ⑤ ご加入後も3Q訪問活動を通じて保障の充足状況や共済金の未請求の確認など、お客さまに寄り添ったアフターフォローを実践しております。なお、保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまに手数料等はお負担いたいたっておりません。

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および（注）】

- ・お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。
- ・お客さまの利益が不当に害されることがないように、「利益相反管理方針」に基づき、利益相反について統括する部署として企画総務課を設置し、一元的に対応する体制を整備する等、お客さまの保護と正当な利益確保に努めるための適切な管理を行います。
- ・「JAバンクセレクトファンド」を採用しており、お客さまの立場に立った商品ラインアップに努め、自らの評価のために特定の投資運用会社に偏った商品の提供にならないようにしております。

I.取組状況

4 お客様本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

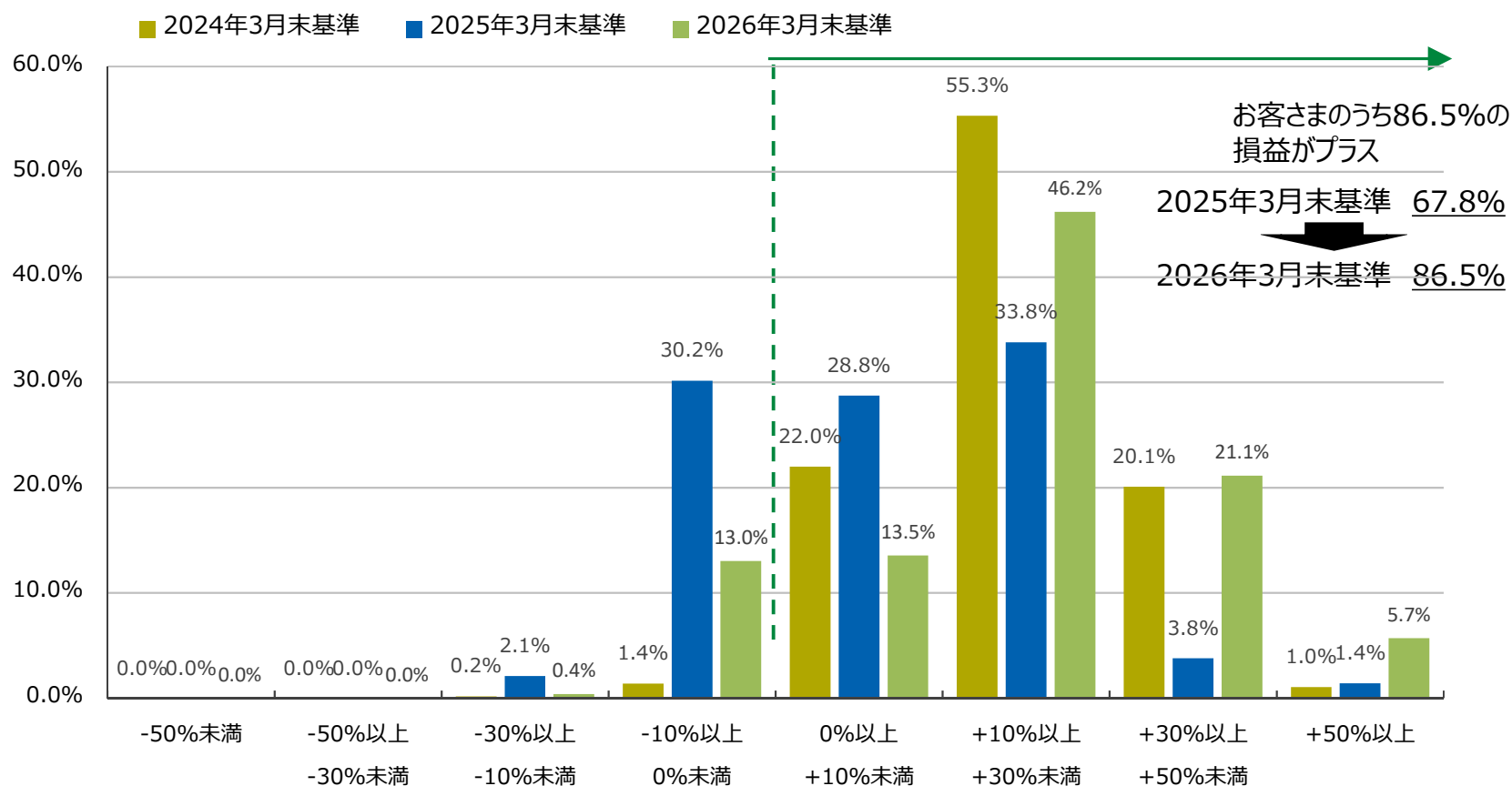
【原則2本文および（注）、原則6（注5）、原則7本文および（注）】

- ・研修による指導や資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客様本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。
- ・お客様のライフプランの実現に向けた適切な金融商品・共済仕組み・サービスを提案するため、職員の証券外務員試験やファイナンシャルプランナーをはじめとした資格取得支援等に取り組んでおり、通信教育講座の受講およびeラーニングなどの自己啓発環境を提供しています。
- ・担当者や管理職に向けて、定期的に研修会等を行い、職員の対話力・マネジメント力を向上させ、お客様等に寄り添うお客様本位の業務運営の実践に向けた人材育成に努めます。
- ・各支店にライフプランコンサルタントを配置し、お客様本位の業務運営を実現するため、お客様に寄り添ったニーズに応えられる人材育成や業務体制の強化を構築しております。
- ・お客様との徹底した対話活動を行って自己改革を検証し、今後の組織・事業運営に反映していきます。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、国内株式は今後の経済政策が期待されたことや関税合意が好感されたことなどから、日米ともに株式を中心に相場は上昇し、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2026年3月末時点では全体の86.5%のお客さまの損益がプラスとなりました。

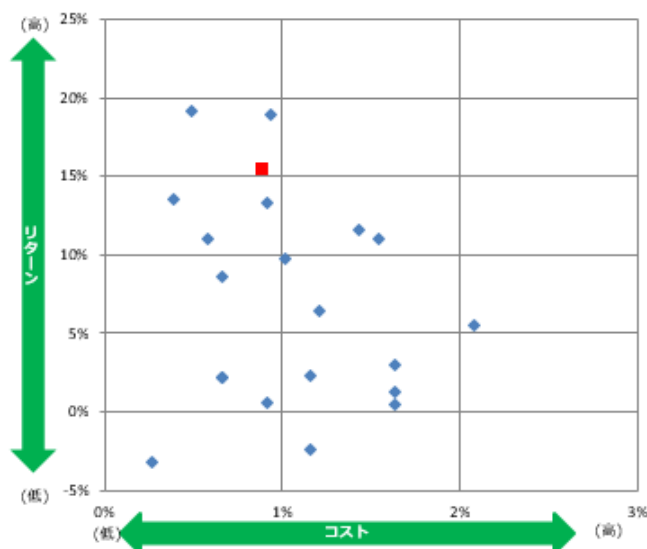


Ⅱ.比較可能な共通K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2026年3月末）

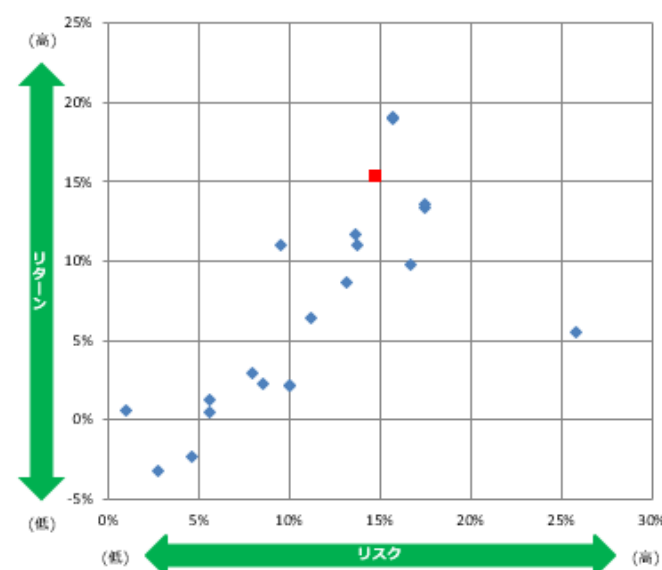
- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2026年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.88%、平均リスク14.75%に対して、平均リターンは15.42%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



残高加重平均値	コスト	リターン
	0.88%	15.42%

＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



残高加重平均値	①リスク	②リターン	②÷①※
	14.75%	15.42%	1.0倍

※シャープレシオ（リターン÷リスク）

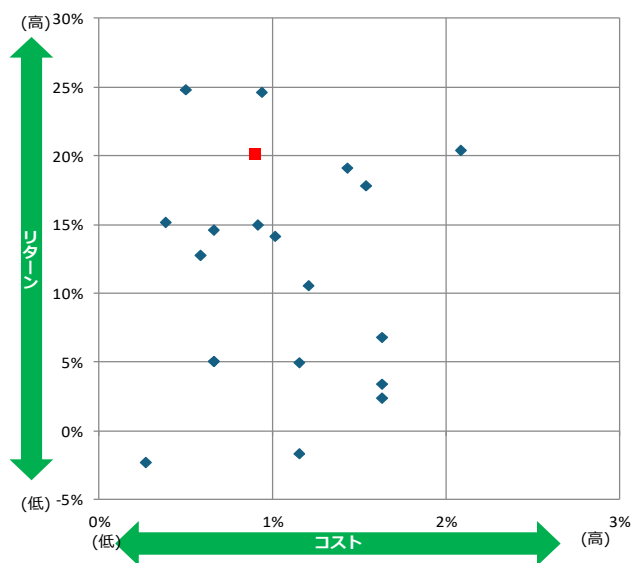
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、13ページに記載しております。
 ※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2025年3月末）

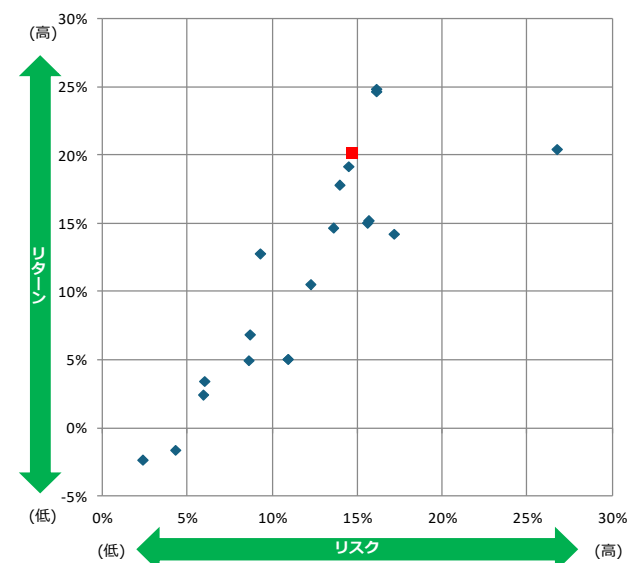
- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.91%、平均リスク14.77%に対して、平均リターンは19.99%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



残高加重平均値	コスト	リターン
	0.91%	19.99%

<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



残高加重平均値	リスク	リターン
	14.77%	19.99%

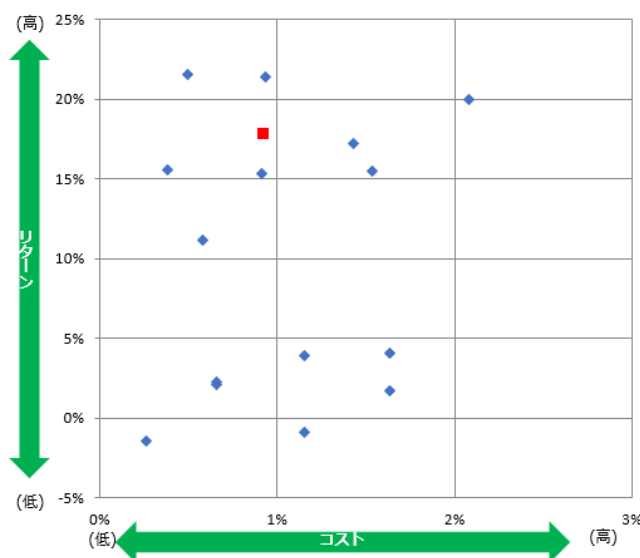
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、14ページに記載しております。
 ※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2024年3月末）

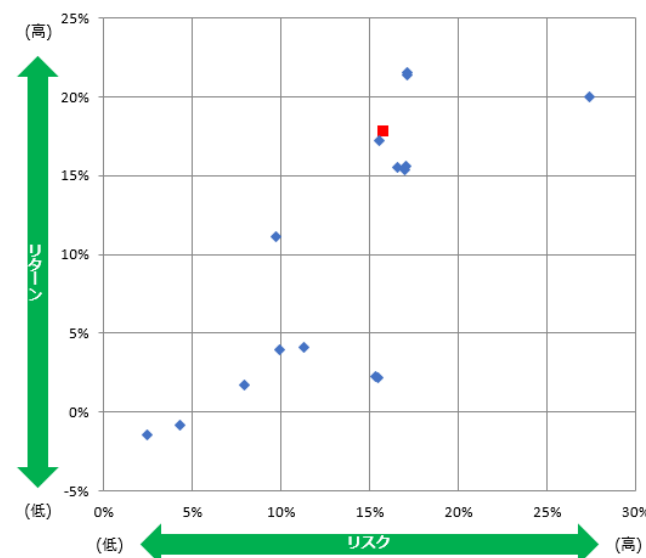
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.93%、平均リスク15.79%に対して、平均リターンは17.78%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



残高加重平均値	コスト	リターン
	0.93%	17.78%

＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



残高加重平均値	リスク	リターン
	15.79%	17.78%

※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、15ページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2026年3月末)

【預り残高上位20銘柄（設定後5年以上経過したもの）】

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	18.94%	15.69%	0.94%
2	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.09%	15.70%	0.50%
3	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.33%	17.47%	0.91%
4	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	8.63%	13.12%	0.66%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	10.96%	13.78%	1.54%
6	おおぶね J A P A N (日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	6.40%	11.20%	1.21%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.04%	9.52%	0.58%
8	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.28%	8.56%	1.16%
9	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.54%	17.49%	0.39%
10	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	11.63%	13.63%	1.43%
11	HSBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型)	HSBCアセットマネジメント(株)	0.42%	5.55%	1.63%
12	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-2.38%	4.57%	1.16%
13	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	5.51%	25.75%	2.08%
14	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.22%	5.57%	1.63%
15	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	2.97%	7.91%	1.63%
16	J-R E I Tインデックスファンド(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	10.00%	0.66%
17	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	0.54%	1.03%	0.91%
18	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型)	大和アセットマネジメント(株)	9.75%	16.70%	1.02%
19	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-3.20%	2.78%	0.26%
20	J-R E I Tインデックスファンド(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.15%	10.01%	0.66%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		15.42%	14.75%	0.88%

※ 2026年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2025年3月末)

【預り残高上位20銘柄（設定後5年以上経過したもの）】

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
2	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
3	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	14.63%	13.58%	0.66%
4	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
5	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
6	おおぶねJAPAN(日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	10.52%	12.27%	1.21%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	17.77%	13.93%	1.54%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	12.76%	9.29%	0.58%
9	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
10	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
11	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
12	HSBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型)人生100年時代	HSBCアセットマネジメント(株)	2.42%	5.98%	1.63%
13	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
14	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
15	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
16	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.00%	10.96%	0.66%
17	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-2.36%	2.41%	0.26%
18	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型)世界のやどかり	大和アセットマネジメント(株)	14.15%	17.14%	1.02%
19	J-REITインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.99%	10.96%	0.66%
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		19.99%	14.77%	0.91%

※ 2025年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は19本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2024年3月末)

【預り残高上位20銘柄（設定後5年以上経過したもの）】

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
2	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
3	日米6資産分散ファンド（資産形成コース）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
4	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
7	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
8	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
9	日米6資産分散ファンド（安定運用コース）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.86%	4.33%	1.16%
10	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	19.98%	27.37%	2.08%
11	HSBC世界資産選抜 収穫コース（予想分配金提示型）	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
12	J－R E I Tインデックス（毎月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.28%	15.30%	0.66%
13	HSBC世界資産選抜 育てるコース（資産形成型）	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
14	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.47%	2.46%	0.26%
15	J－R E I Tインデックス（年1回決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.14%	15.44%	0.66%
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		17.78%	15.79%	0.93%

※ 2024年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は15本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。